

「徳島県離島振興計画（案）」に対するパブリックコメントの実施結果について

令和5年2月14日（火）から令和5年3月15日（水）までの間、「徳島県離島振興計画（案）」に対するご意見を募集した結果、4名の方から5件のご意見をいただきました。いただいた意見の概要と県の考え方は次のとおりです。

番号	県民意見	県の考え方
1	各離島の課題に対して、それぞれ取り組む施策の内容が記載されており、よいと思った。	
2	計画をみると、島の人口減少や高齢化の進展が著しいとの事で、離島振興の必要性を感じた。 離島は島ならではの雰囲気もあり、よいところなので、是非、各分野で振興していただきたい。	
3	知人が他県の離島に住んでいたため、どのような計画に興味があり拝見しました。 伊島は観光資源が豊富で体験型観光を推進されるとの事で、するのが分かれば参加してみたいと思いました。 出羽島も文化的遺産を活かした滞在型観光をされているとの事で、こちらも地元の資源を活用した素晴らしい取り組みだとおもいました。 インフラなどは整備にご苦労されているかと思いますが、ぜひ強みを活かした活性化をすすめていただきたいと思います。	
4	離島については色々な社会基盤の整備が大変なイメージがあります。離島に住まわれる方も生き生きと過ごせる社会づくりをお願いしたいです。	

ご意見いただきありがとうございます。

今回策定する計画に基づき、関係市町等とも連携しながら、島民の方々の生活環境の維持等を図るとともに、自立的発展等に向けた地域づくりを推進して参ります。

いただいたご意見は今後の離島振興を推進する上で参考とさせていただきます。

番号	県民意見	県の考え方
5	<p>伊島、出羽島ともに、今までの離島計画を見直し、方向性の転換を図るべきだと感じる。</p> <p>他県と同じような事業（UJターン、観光客誘致）では、限界がある。</p> <p>暮らしを営んでいる方々には申し訳ないし、高齢になり、住み慣れた土地を離れるのは難しいかもしれないが、この先、30年以内には無人島となるだろう。</p> <p>伊島、出羽島の住民を本土へ移転させ、島の個人の土地などは徳島県へ無償提供（ただし、移転の費用や居住宅は県が確保）島そのものを朽ち果てる空き家も含めて一島ごと売りに出す。</p> <p>など。</p> <p>日本全体の人口が減ってきている中、離島に暮らす人を増やすことは無理であるとする。</p> <p>ならば、季節限定のイベントの時だけ島全体を自由に開放するなど、考え方を変えてゆく時期に来ていると思う。</p>	<p>ご意見いただきありがとうございます。</p> <p>本県離島においては、「人も自然も輝く活力ある島づくり」を基本方針とし、島に住む住民が日常生活を営むために必要な環境維持等を図るとともに、自立的発展に向けた地域づくりを推進したいと考えております。</p> <p>いただいたご意見は離島を含めた地域振興を推進する上で参考とさせていただきます。</p>